

創刊にあたって

本研究紀要は、東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センターで実施している「若手研究者育成プロジェクト」における研究成果、及び本研究科の構成員が執筆した関連領域の論文等を掲載するために発行される。

現代社会において、ジェンダー/セクシュアリティ、国籍、宗教、年齢、障害の有無等、多様な背景や特性を持つ人々があたりまえに生きることのできるインクルーシブな社会の形成を目指すことは、あまりにも自明な理想である。一方で、現実を目を向ければ、ヘイトやバックラッシュ等、差異や多様性をめぐる分断や格差が顕在化・先鋭化する状況が生まれていることも否定できない。こうした状況下で、多様性が包摂される社会の実現を目指していくためには、マジョリティ中心に形成された環境・制度・規範等がマイノリティを周縁化する「バリア」のメカニズムを可視化し、その解消に向けた方略を探究することを通じて、「理想」と「現実」との乖離を架橋する知性を涵養する「バリアフリー教育研究」のさらなる発展が求められている。

本誌は、こうした問題意識と研究モチーフを共有する多様な専門分野の研究者に成果発表の場を提供することで、多様性が活きる社会を実現するための視点や実践的知見の発展に寄与することを目的としている。多様性の時代に生きる私たちにとっての不可欠な知的基盤の形成に関わるこうした研究領域が発展することによって、インクルーシブな社会への変容を促す知と実践が、広く社会に普及・浸透していくことを期待する。

バリアフリー教育開発研究センター
星加 良司